



外観（1期棟・2期棟）

新病院棟（1号館）オープン

信濃町に新たに誕生した「Keio Forest」

新病院棟（1号館）の概要と外来部門について

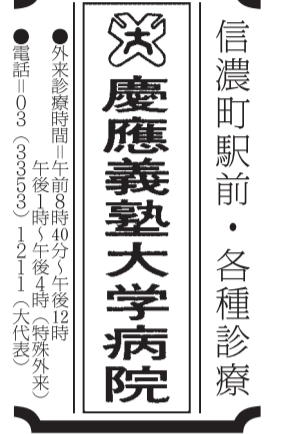
5月7日（土）に待望の1号館2期棟がオープンし、実際の運用が開始されました。この先には病院エントランス棟建設や旧棟解体、外構整備工事、1号館1期棟、2号館、3号館の改修工事を行い東京オリンピック前の2020年春に今回の建設プロジェクトの最終形となる予定です。2期棟オープンにより新病院機能としてはほぼ完成形に近づいたと見られます。そこで現在に至るまでの本プロジェクトの経緯と1号館の概要をご紹介します。

1 建設プロジェクトの経過と新病院棟の概要

新病院建設プロジェクトは、医学部将来構想から、建設企画委員会を中心に1号館建設の基本構想、基本計画が2012年に策定されました。2013年に具体化された2009年には新病院建設企画委員会が発足し、実質的なスタートを切りました。狭い信濃町キャンパスに新病院棟を建てるにあたっては、複雑なロケーション計画が必要となりますが、この時期には旧館南棟建設が進んでおり、ローリングの「理想」がこの個室病棟（R部）などが入ることになりました。加えて旧棟を利用したロッキングが計画され、その実現は2013年まで続きました。これらと並行して慶應義塾法と



発行所 三四会医学部新聞編集室
〒160-8582 東京都新宿区信濃町35
電話(3353)1211 内線64996
会員に購読料が含まれ純発行
会に購読料が含む武田純発行
毎月1回20日発行



信濃町駅前・各種診療
●外来診療時間 午前8時30分～午後12時
午後1時～午後4時（土曜・日・祭日）
●電話 03-3353-1211（内線64996）



ホスピタルモール



ブロック番号がついた受付



カフェラウンジフォレスト



1号館受付



ブロック受付



産科・婦人科外来



腫瘍・免疫センター



小児科外来



小児科プレイコーナー



病棟（特室病棟ラウンジ）



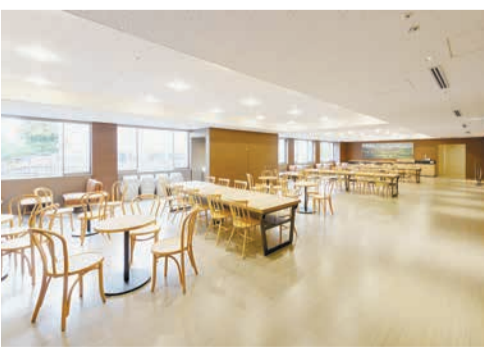
病室（一般）



周産期エリア



女性病棟



スタッフ用カフェ・ラウンジ



スタッフコア・ラウンジ

新病棟について



病室（特室1）

待ち待った新病院棟（1号館）が完成し、5月7日（土）に待望の1号館2期棟がオープンし、実際の運用が開始されました。この先には病院エントランス棟建設や旧棟解体、外構整備工事、1号館1期棟、2号館、3号館の改修工事を行い東京オリンピック前の2020年春に今回の建設プロジェクトの最終形となる予定です。2期棟オープンにより新病院機能としてはほぼ完成形に近づいたと見られます。そこで現在に至るまでの本プロジェクトの経緯と1号館の概要をご紹介します。

（1号館）が完成し、5月7日（土）に待望の1号館2期棟がオープンし、実際の運用が開始されました。この先には病院エントランス棟建設や旧棟解体、外構整備工事、1号館1期棟、2号館、3号館の改修工事を行い東京オリンピック前の2020年春に今回の建設プロジェクトの最終形となる予定です。2期棟オープンにより新病院機能としてはほぼ完成形に近づいたと見られます。そこで現在に至るまでの本プロジェクトの経緯と1号館の概要をご紹介します。

（建設プロジェクトの経過と新病院棟の概要）
新病院建設プロジェクトは、医学部将来構想から、建設企画委員会を中心に1号館建設の基本構想、基本計画が2012年に策定されました。2013年に具体化された2009年には新病院建設企画委員会が発足し、実質的なスタートを切りました。狭い信濃町キャンパスに新病院棟を建てるにあたっては、複雑なロケーション計画が必要となりますが、この時期には旧館南棟建設が進んでおり、ローリングの「理想」がこの個室病棟（R部）などが入ることになりました。加えて旧棟を利用したロッキングが計画され、その実現は2013年まで続きました。これらと並行して慶應義塾法と

「Keio Forest」となりました。信濃町キャンパスは神宮外苑や赤坂御用地から新宿御苑へとつながる緑豊かな地域にあり、この恵まれた周辺環境を生かし、病院全体を柱（Forest）とするコンセプトを採用し、患者さんが待機できる「階正面玄関付近のカフェラウンジ」には、森の木々を具象化した光壁が設置されています。インテリアは自然な素材感が感じられる材料を使用し、落ち着いた安らぎを与える空間を創りだしています。照明も木々の間から差し込む木漏れ日のように柔らかな、自然な陰影を感じられるものとしています。

（建設プロジェクトの経過と新病院棟の概要）
新病院建設プロジェクトは、医学部将来構想から、建設企画委員会を中心に1号館建設の基本構想、基本計画が2012年に策定されました。2013年に具体化された2009年には新病院建設企画委員会が発足し、実質的なスタートを切りました。狭い信濃町キャンパスに新病院棟を建てるにあたっては、複雑なロケーション計画が必要となりますが、この時期には旧館南棟建設が進んでおり、ローリングの「理想」がこの個室病棟（R部）などが入ることになりました。加えて旧棟を利用したロッキングが計画され、その実現は2013年まで続きました。これらと並行して慶應義塾法と

（建設プロジェクトの経過と新病院棟の概要）
新病院建設プロジェクトは、医学部将来構想から、建設企画委員会を中心に1号館建設の基本構想、基本計画が2012年に策定されました。2013年に具体化された2009年には新病院建設企画委員会が発足し、実質的なスタートを切りました。狭い信濃町キャンパスに新病院棟を建てるにあたっては、複雑なロケーション計画が必要となりますが、この時期には旧館南棟建設が進んでおり、ローリングの「理想」がこの個室病棟（R部）などが入ることになりました。加えて旧棟を利用したロッキングが計画され、その実現は2013年まで続きました。これらと並行して慶應義塾法と